

平成 31 年 2 月 21 日時点

所管課	生涯学習課	担当班	社会教育班
-----	-------	-----	-------

(1) 事務事業の概要			
① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない		
☒ 単年度繰返 ☐ 平成 年度～ ☒ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	・小学校3年生から6年生までを対象に、平日は、市内15校で万華鏡、キーホルダー等の教室を開催。土日は、子ども英会話教室、子ども囲碁教室、ものづくり教室、料理教室を開催する。(教材費は参加者負担) ・講座を通して親子のふれあいや地域の方々との交流を深め、学校・家庭・地域で協力し合い、子どもたちの教育環境を充実させる。		
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
地域の大人の協力を得て、学校等を活用し、子供たちの活動拠点(居場所)を確保し、放課後や週末等における様々な体験活動や地域住民との交流活動等を支援する。	子ども達に関わる重大事件の続発など、青少年の問題行動が深刻化しているため、学校・家庭・地域が連携を図り、教育環境を充実させる必要がある。	子どもたちが安全に安心して過ごせる子ども達の居場所づくりのため、放課後や週末等において、子どもたちのニーズに合わせて、楽しく遊びながら学べる様々な体験活動の実施を求める意見がある。	

		単位	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度 (予算)	
事業費	費目内訳	1. 報奨金	千円	529	380	386	551	556
		2. 公演委託料等	千円	2,160	2,739	2,725	1,469	1,611
		3. 諸信上料	千円	135	135	190	192	216
			千円					
			千円					
	事業費計 (A)		千円	2,824	3,254	3,301	2,212	2,383
	財源	1. 国庫支出金	千円	2,413	895	819	0	
		2. 都道府県支出金	千円					
		3. 地方債	千円					
		4. その他	千円					
5. 一般財源		千円	411	2,359	2,482	2,212	2,383	

従事職員数	常時	2	人	最大		人	×		日	=	延べ	0	人
-------	----	---	---	----	--	---	---	--	---	---	----	---	---

① 主な活動		⇒	③ 活動指標名		単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (計画)		
手段	29年度実績(29年度に行った主な活動) 地域子ども教室への参加者の募集、参加者の決定、講師との打合せ、教室の流れの確認、材料等の購入、教室の運営 公演委託事業の内容の企画・調整及び啓発		ア	地域子ども教室の開催回数		回	27	31	31	37	35	
		イ	地域子ども教室子ども向け講座の開催回数	回	73	69	70	69	90			
	目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)		⇒	④ 成果指標名		単位	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (実績)	29年度 (実績)	30年度 (計画)
		対象 意図	旭市内の子ども(小学校3年生～6年生) ※囲碁教室のみ2年生～6年生 充実した放課後を過ごし、異学年交流を通じて人間性・社会性を育む。		ア	地域子ども教室への参加人数(延べ人数)		人	798	780	745	763
	対象 意図	旭市内の未就学児・小学生 親子のふれあい・地域間交流	イ	地域子ども教室子ども向け講座への参加人数(延べ人数)	人	3,732	2,986	2,816	3,409	3,600		

		成果向上余地		
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない
施策貢献度	大きい		②	
	普通			
	小さい			

		コスト比率		
		下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
評価結果	①			
	②			
	③		(5)	
	④⑤			
	⑥			
	⑦⑧			
	⑨			

年度	ア (コスト指数)	イ (コスト指数)
H26	3,000	3,800
H27	2,500	3,200
H28	1,800	3,000
H29	2,200	3,400
H30計画	2,000	3,600

評価内容	① 進捗状況 ☐ 完了 ☒ 順調 ☐ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難 【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)													
	② 成果の状況		成果指標ア	成果指標イ	数値増＝成果向上	☒ 向上	☐ 横ばい	☐ 低下	比較 成果動向	25年度 26年度	26年度 27年度	27年度 28年度	28年度 29年度	29年度 30計画
	【コメント】 (低下の場合、その理由)		成果指標イ のタイプ	数値増＝成果向上	☒ 向上	☐ 横ばい	☐ 低下	ア		343	△18	△35	18	△13
								イ	253	△746	△170	593	191	
	③ 今年度取組事項 (30年度に取り組み主な事項について記載)		時期	内容			今後の方向性	☐ 拡大 ☐ 縮小	☒ 現状維持 ☐ 廃止・休止	☐ 見直し ☐ その他()				
		平成31年1月 まで	○地域子ども教室では、参加者の少なかったアクアキャッチャー作りをポップアートカード作りに変更して実施する。○地域子ども教室子ども向け講座では、新たに各種工作や人形劇を実施する。					子ども達の豊かな人間性や社会性を育むため、様々な子ども教室や子ども向け講座を継続して実施していく。						